第 2 章
ImageTouch を使う

ImageTouch は、カメラから取り込んだファイルなどのサムネイルをアルバムに登録して一覧表示し、画像の加工などを行うことができる画像管理ソフトです。この章では、起動と終了、画面に表示されるボタンやメニューの使い方、ファイルの操作など、基本的な操作について説明します。

ImageTouch の起動と終了

ImageTouch の起動と終了の操作について説明します。

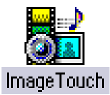
ImageTouch を起動する

ImageTouch はImageTouch のアイコンをダブルクリックして起動します。

■アイコンから ImageTouch を起動する

1 ImageTouch　をインストールしたフォルダをダブルクリックする

2 ImageTouch アイコンをダブルクリックする



ImageTouch が起動し、新規アルバムウィンドウが表示されます。



P.15「アルバム（サムネイル一覧）」

補足

・新規アルバムウィンドウにファイルを登録して保存すると「アルバム」ファイルが作られます。

P.21「新規にアルバムを作る」

ImageTouch を終了する

ImageTouch を終了します。

1 ［ファイル］から［終了］を選択する

ImageTouch が終了します。

P.20「ImageTouch のメニュー」

補足

・まだ保存されていないアルバムがある場合、保存するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。保存する場合は［はい］ボタンをクリックし、ファイル名を付けて保存してください。［いいえ］ボタンをクリックするとアルバムを保存せずに終了します。
・［キャンセル］ボタンのクリックで Image Touch に戻ります。

ImageTouch の画面について

ImageTouch の画面に表示されるさまざまな要素の見方や使い方を簡単に説明します。

アルバム（サムネイル一覧）

ImageTouch を起動すると、アルバムウィンドウが表示されます。アルバムには、登録されているファイルがサムネイル（小さな絵）で表示されます。

サムネイル一覧は、スモール、コメント、一覧表、ラージの 4 種類の表示形式があります。

補足

・新規アルバムの表示形式は、「初期設定」で設定します。設定された表示形式にしたがって、新規ウィンドウが表示されます。

P.29「初期設定」

■スモール表示



1 **タイトルバー**

アルバム名を表示します。新規アルバムの場合は「名称未定義」と表示されます。

2 **登録数、検索数**

アルバムに登録されているファイルの数が表示されます。

写真メニューの［検索］を実行した時に、検索されたファイル数を表示します。

3　画像表示切り替え

アルバムウィンドウの大きさによって、ウィンドウ内に表示できる画像は決まり、ウィンドウの表示画像数ごとに画面数が設定されます。ここをクリックして画面数を指定すると、表示されていないファイルをウィンドウ内に表示します。

4　サムネイル番号

サムネイルに付けられた連番です。ファイルのコピーや移動をするときは、ここをドラッグ&ドロップします。

5　サムネイル表示領域

サムネイル（小さな絵）が表示されます。静止画ファイルの場合、ダブルクリックすると、ビューアーウィンドウが開き、実際の画像が表示されます。動画ファイルの場合、再生ウィンドウが開きます。音声ファイルの場合、音声を再生します。選択しているファイルのサムネイル枠は赤色で表示されます。

P.18「サムネイル表示領域」

■コメント表示

スモール表示で表示される項目に加えて、カメラの機種名とコメントが表示されます。



1　カメラ名称

撮影、記録に使われたカメラの機種名を表示します。

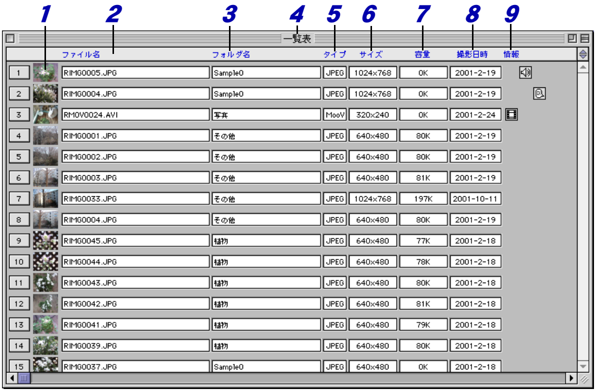
2　コメント

写真メニューの［写真情報］で設定されたコメントを表示します。マウスでクリックすると、ファイル情報を表示、変更するためのダイアログが表示されます。

P.32「ファイル情報」

■一覧表表示

一覧表表示では、すべてのファイル情報を表示します。



1 **サムネイル表示領域**
サムネイル（小さな絵）が表示されます。静止画ファイルの場合、ダブルクリックすると、ビューアーウィンドウが開き、実際の画像が表示されます。動画ファイルの場合、再生ウィンドウが開きます。音声ファイルの場合、音声を再生します。選択しているファイルのサムネイル枠は赤色で表示されます。

2 **ファイル名**
ファイル名を表示します。

3 **フォルダ名**
ファイルが保存されているフォルダの名前を表示します。

4 **タイトルバー**
アルバム名を表示します。新規アルバムの場合は「名称未定義」と表示されます。

5 **タイプ**
ファイルタイプを表示します。

6 **サイズ**
画像のサイズを表示します。

7 **容量**
ファイルの容量を表示します。

8 **撮影日時**
カメラで撮影、記録された日時を表示します。

9 **情報**
サウンドやスピーチなど、アルバム内のサムネイルに付加された情報をアイコンで表示します。
アイコンをクリックすると、再生されます。

補足

・表示されるアイコンについてはP.19をご覧ください。

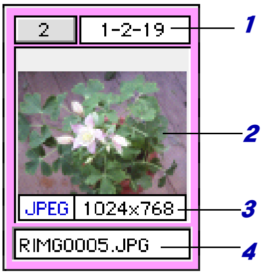
■ラージ表示

ラージ表示の表示される情報の種類は、スモール表示の場合と変わりません。スモール表示よりもサムネイル表示領域が大きくなります。



サムネイル表示領域

サムネイル表示領域には画像だけでなく、ファイル名や撮影日など、画像に関する情報も同時に表示されます。



1 **撮影日時**

カメラの撮影日が表示されています。マウスでクリックすると、ファイル情報を表示、変更するためのダイアログが表示されます。

P.31「写真メニュー」

補足

・ファイル情報ダイアログには、ファイル名、フォルダ名、ファイルタイプ、画像サイズ、ファイル容量、撮影日時、サムネイル一覧で設定されたサウンドやスピーチなどの付加情報・プリント枚数・コメント、撮影者が表示されます。

▶▶ P.32「ファイル情報」

2 サムネイル表示

画像、音声、動画ファイルのサムネイルを表示します。ただし、音声ファイルは音声を示すアイコンで表示されます。

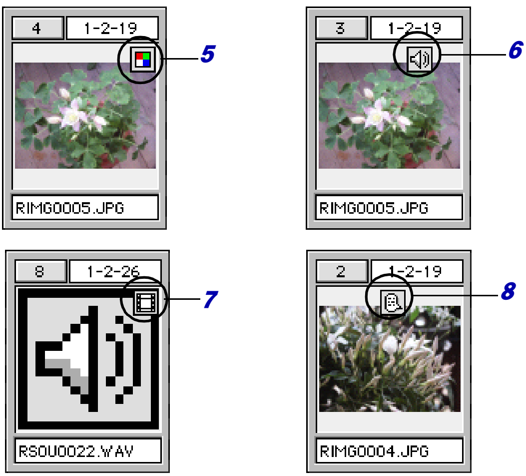
3 ファイルタイプ・画像矩形サイズ

ファイルタイプ、画像サイズが表示されます。マウスでクリックすると、ファイル情報を表示、変更するためのダイアログが表示されます。

▶▶ P.29「●初期設定ダイアログ」、P.32「ファイル情報」

4 ファイル名

ファイル名が表示されています。ここでファイル名を変更すると、実際のファイル名が変更されます。ビューアーウィンドウ（またはラージ表示）で半角 31 文字（全角 15 文字）まで表示できます。



5 画像加工アイコン

トリミング、回転、色調変更など画像に対する加工を行うと、加工された画像であることを示すアイコンが表示されます。［shift］キーを押しながらアイコンをクリックすると、加工が解除されます。サムネ

イル一覧ではアイコンが表示されているだけですが、スライドショーや抽選時など実際の画像が表示される際には加工した画像が表示されます。
回転を指定した場合のみ、サムネイル一覧で実際に画像が回転されます。

6 **スピーカーアイコン**
写真メニューの［写真情報］でサウンドが設定されていると表示されるアイコンです。クリックすると、サウンドが再生されます。

7 **アクションボタン**
音声ファイルと動画ファイルには、アクションボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、音声や動画が再生されます。

8 **スピーチアイコン**
スピーチが設定されていると、スピーチの設定を示すアイコンが表示されます。クリックすると、Speech-Manager の合成音で入力されたテキスト（英文）が読み上げられます。

補足

・スピーチ機能をご利用いただくには、あらかじめご使用の Macintosh に Speech Manager がインストールされている必要があります

P.12「Speech Manager のインストール」

ImageTouch のメニュー

ImageTouch を起動する、メニューバーには ImageTouch のメニューが表示されます。



P.27「コマンドリファレンス」

アルバムでのファイル操作

アルバムに画像ファイルを登録したり、アルバム上から画像を選択したりする際にはマウス操作を使用することができます。

新規にアルバムを作る

新しいアルバムを作り、画像を登録して保存します。

1 ［ファイル］から［新規］を選択する

名称未定義のアルバムウィンドウが開きます。

2 ［ファイル］から［フォルダから］を選択する

補足

・［ファイル］から［ファイル登録］を選択し、ファイルを 1 つずつ選択して登録することもできます。

P.27「ファイル登録」

・画像ファイルをアルバムにドラッグ＆ドロップして登録することもできます。

P.23「ドラッグ＆ドロップ」

［フォルダ選択］ダイアログが表示されます。

3 アルバムに登録したい画像の入ったフォルダを選択し［選択］をクリックする

選択したフォルダ内のファイルがアルバムに登録され、サムネイルが表示されます。

4 ［ファイル］から［保存］を選択する

［保存：アルバムデータの保存］ダイアログが表示されます。

5 アルバムの保存場所を選択し、アルバム名を入力して［保存］をクリックする

アルバムが保存されます。

補足

・1 つのアルバムには、最大 500 ファイル登録できます。

補足

・最大 20 個のアルバムウインドウを表示できます。

保存されたアルバムを開く

保存されたアルバムを開きます。

1 （アルバムアイコン）をダブルクリックする

［ファイル］から［開く］を選択して、アルバムを選択しても開けます。

P.27「開く」

アルバムウィンドウが開かれ、画像のサムネイルが表示されます。

ファイルの選択方法

アルバムでコピー、移動、画像加工などのさまざまな作業を行うには、まずファイルを選択する必要があります。

ファイルを選択するにはいくつかの方法があります。

■マウスクリックによる選択

選択したいファイルをマウスでクリックします。

ファイルを 1 つだけ選択することができます。

■ command キーを押しながらマウスクリック

補足

・⌘キーを command キーと記載します。

選択したいファイルを Command キーを押しながらマウスでクリックしていきます。

複数のファイルを 1 つずつ選択することができます。

■マウスドラッグによる選択

選択したいファイルをマウスでドラッグします。

広範囲のファイルを、矩形を描く要領で選択することができます。

■ shift キーを押しながらマウスクリック

shift キーを押しながらマウスクリックすると、すでに選択されているファイルからマウスクリックしたファイルまでの連続しているファイルを一度に選択することができます。

ドラッグ＆ドロップ

アルバムでは、マウスのドラッグ＆ドロップによってさまざまな操作を行うことができます。

■アルバムへのファイルの登録

ファイルをアルバムに登録するには、［ファイル］メニューの［ファイル登録］や［フォルダから］といったコマンドを実行するだけでなく、ファインダ上のファイルを直接ドラッグ＆ドロップするだけでアルバムに登録することができます。

ファイルを含むフォルダをドラッグ＆ドロップすると、フォルダ内のファイルを一括登録できます。

■ファイルの移動・コピー

ファイルをアルバムの他の位置に移動するには、ファイルごとにつけられている番号表示の部分をマウスでドラッグし、そのまま移動したい位置でドロップすることにより行うことができます。アルバムのタイトルバーにドロップすると最後尾に移動します。

別のアルバムのウィンドウにドロップすると、コピーになります。

ファインダ上にドロップすると、新たなアルバムとしてコピーされます。

パーティーメニューの使い方

パーティメニューを使って、アルバムに登録されている画像をもとに、スロット形式の抽選を行うことができます。抽選会の当選者などを決める場合に便利です。この章では、パーティメニューの使い方について説明します。

抽選用のアルバムを作成する

1 抽選に使用する画像の登録されたアルバムを開く

2 [パーティ]から[画像作成]を選択し、[320x240...][640x480...]のいずれかを選択し、パーティ用の画像を作成する

[保存：参加者 PICT 画像の保存]ダイアログが表示されます。

3 抽選用の画像の名前を入力します。

抽選用の各画像ファイルは、ここで入力した名前とその後ろに 3 桁の連番が付いたファイル名で保存されます。

4 [新規]をクリックし、抽選用の画像を保存するフォルダを作成する

すでにあるフォルダを保存先として選択することもできます。

[新規フォルダ]ダイアログが表示されます。

5 フォルダ名を入力して[作成]をクリックする

[保存：参加者 PICT 画像の保存]ダイアログに戻ります。

6 [保存]ボタンを選択する

抽選用の画像が作成され、新規アルバムに登録されます。

補足

・パーティ用の画像を作らずに抽選を行った場合、表示が遅くなることがあります。

▶▶▶P.41「表示方法」

補足

・保存するフォルダにすでにファイルがある場合、アルバムに画像が登録されます。

補足

・保存するフォルダに同じ名前のファイルがあると、上書きされます。

補足

・作成したパーティー用の新規アルバムを保存したいときは、保存操作をしてください。

▶▶▶ P.21「新規にアルバムを作る」

抽選を実行する

アルバムに登録されている画像をランダムにシャッフルして任意に選択することができます。

表示方法や音響効果を設定することもできます。

P.41「表示方法」、P.41「音響効果」

■抽選を行うには

1 ［パーティ］メニューの［抽選開始］を選択する

抽選が始まります。

2 マウスをクリックする

スロット表示が止まり、当選者が決まります。

3 次の抽選を開始するには、［return］キーまたは［スペース］キーを押す。

再び、抽選が開始されます。

当選した画像以外の残りの画像を使用して抽選が行われます。

■抽選を終了するには

抽選を一時的に終了するには、［command］キーと［.］キー（ピリオドキー）を同時に押します。

■抽選の終了後

抽選が終了すると、アルバムの当選者の画像番号が赤色表示されます。

特定の画像をあらかじめ当選者にする場合は、［パーティ］メニューの［当選とする］を選択します。通常の抽選の対象に戻したい場合は、そのサムネイルを指定して［パーティ］メニューの「当選を外す」を選択してください。

アルバムの画像の並び順を入れ替える場合は、［パーティ］メニューの［シャフル］を選択します。

補足

・続けて、次の抽選をする前に、画像の並び順を入れ替える場合は、［tab］キーを押します。
・再抽選を行いたい場合は、［esc］キーを押して当選を解除してください。